

	都道府県拠点	地域拠点
新規申請	0	1
既指定病院	1	10
計	1	11

> 合計 : 12

「※」は、入院患者数が1,200人に満たない場合。

【新規申請病院】

済生会川口総合病院	
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
病床数	400床
新入院がん患者数 (新入院患者数に占める割合)	2,176人(23%) /年
外来がん患者延数	47,953人 /年
悪性腫瘍手術総数	84件 /2か月
放射線治療(体外照射) [患者実数] [照射回数]	106人 /年 656回 /2か月
化学療法総数(入院) [のべ患者数] [のべ処方日数]	82人 /2か月 418件 /2か月
化学療法総数(外来) [のべ患者数] [のべ処方日数]	515人 /2か月 23,709件 /2か月
緩和ケアチーム新規依頼件数	1件 /2か月
病理診断件数(迅速検査件数)	993件 /2か月 (45件 /2か月)
相談支援センター相談件数	5件 /2か月
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

【参考:既指定病院】

埼玉県立がんセンター	
区分	都道府県がん診療連携拠点病院
病床数	400床
新入院がん患者数 (新入院患者数に占める割合)	2,270人(99%) /年
外来がん患者延数	187,633人 /年
悪性腫瘍手術総数	390件 /2か月
放射線治療(体外照射) [患者実数] [照射回数]	1,309人 /年 7,664回 /2か月
化学療法総数(入院) [のべ患者数] [のべ処方日数]	894人 /2か月 1,430件 /2か月
化学療法総数(外来) [のべ患者数] [のべ処方日数]	2,026人 /2か月 3,240件 /2か月
緩和ケアチーム新規依頼件数	48件 /2か月
病理診断件数(迅速検査件数)	2014件 /2か月 (348件 /2か月)
相談支援センター相談件数	2,285件 /2か月

医療法人社幸会行田総合病院	
区分	地域がん診療連携拠点病院
病床数	408床
新入院がん患者数 (新入院患者数に占める割合)	※408人(12%) /年
外来がん患者延数	3,940人 /年
悪性腫瘍手術総数	68件 /2か月
放射線治療(体外照射) [患者実数] [照射回数]	0人 /年 0回 /2か月
化学療法総数(入院) [のべ患者数] [のべ処方日数]	19人 /2か月 306件 /2か月
化学療法総数(外来) [のべ患者数] [のべ処方日数]	219人 /2か月 4,577件 /2か月
緩和ケアチーム新規依頼件数	5件 /2か月
病理診断件数(迅速検査件数)	258件 /2か月 (0件 /2か月)
相談支援センター相談件数	11件 /2か月

埼玉医科大学総合医療センター	
区分	地域がん診療連携拠点病院
病床数	913床
新入院がん患者数 (新入院患者数に占める割合)	※680人(4%) /年
外来がん患者延数	35,454人 /年
悪性腫瘍手術総数	276件 /2か月
放射線治療(体外照射) [患者実数]	778人 /年
[照射回数]	2,288回 /2か月
化学療法総数(入院) [のべ患者数]	233人 /2か月
[のべ処方日数]	513件 /2か月
化学療法総数(外来) [のべ患者数]	262人 /2か月
[のべ処方日数]	776件 /2か月
緩和ケアチーム新規依頼件数	7件 /2か月
病理診断件数(迅速検査件数)	1644件 /2か月 (80件 /2か月)
相談支援センター相談件数	27件 /2か月

春日部市立病院	
区分	地域がん診療連携拠点病院
病床数	350床
新入院がん患者数 (新入院患者数に占める割合)	※940人(22%) /年
外来がん患者延数	5,568人 /年
悪性腫瘍手術総数	40件 /2か月
放射線治療(体外照射) [患者実数]	137人 /年
[照射回数]	1,253回 /2か月
化学療法総数(入院) [のべ患者数]	45人 /2か月
[のべ処方日数]	211件 /2か月
化学療法総数(外来) [のべ患者数]	199人 /2か月
[のべ処方日数]	250件 /2か月
緩和ケアチーム新規依頼件数	2件 /2か月
病理診断件数(迅速検査件数)	409件 /2か月 (12件 /2か月)
相談支援センター相談件数	414件 /2か月

さいたま市立病院	
区分	地域がん診療連携拠点病院
病床数	567床
新入院がん患者数 (新入院患者数に占める割合)	1,378人(12%) /年
外来がん患者延数	2,670人 /年
悪性腫瘍手術総数	58件 /2か月
放射線治療(体外照射) [患者実数]	192人 /年
[照射回数]	634回 /2か月
化学療法総数(入院) [のべ患者数]	119人 /2か月
[のべ処方日数]	195件 /2か月
化学療法総数(外来) [のべ患者数]	88人 /2か月
[のべ処方日数]	311件 /2か月
緩和ケアチーム新規依頼件数	6件 /2か月
病理診断件数(迅速検査件数)	954件 /2か月 (16件 /2か月)
相談支援センター相談件数	27件 /2か月

深谷赤十字病院

区分	地域がん診療連携拠点病院
病床数	506床
新入院がん患者数 (新入院患者数に占める割合)	1,701人(16%) /年
外来がん患者延数	4,073人 /年
悪性腫瘍手術総数	59件 /2か月
放射線治療(体外照射) [患者実数]	175人 /年
[照射回数]	545回 /2か月
化学療法総数(入院) [のべ患者数]	119人 /2か月
[のべ処方日数]	381件 /2か月
化学療法総数(外来) [のべ患者数]	74人 /2か月
[のべ処方日数]	271件 /2か月
緩和ケアチーム新規依頼件数	17件 /2か月
病理診断件数(迅速検査件数)	743件 /2か月 (36件 /2か月)
相談支援センター相談件数	50件 /2か月

さいたま赤十字病院

区分	地域がん診療連携拠点病院
病床数	605床
新入院がん患者数 (新入院患者数に占める割合)	2,677人(13%) /年
外来がん患者延数	40,948人 /年
悪性腫瘍手術総数	117件 /2か月
放射線治療(体外照射) [患者実数]	118人 /年
[照射回数]	1,599回 /2か月
化学療法総数(入院) [のべ患者数]	92人 /2か月
[のべ処方日数]	393件 /2か月
化学療法総数(外来) [のべ患者数]	180人 /2か月
[のべ処方日数]	630件 /2か月
緩和ケアチーム新規依頼件数	1件 /2か月
病理診断件数(迅速検査件数)	990件 /2か月 (35件 /2か月)
相談支援センター相談件数	13件 /2か月

獨協医科大学越谷病院

区分	地域がん診療連携拠点病院
病床数	723床
新入院がん患者数 (新入院患者数に占める割合)	2,709人(19%) /年
外来がん患者延数	30,307人 /年
悪性腫瘍手術総数	47件 /2か月
放射線治療(体外照射) [患者実数]	508人 /年
[照射回数]	3,745回 /2か月
化学療法総数(入院) [のべ患者数]	190人 /2か月
[のべ処方日数]	426件 /2か月
化学療法総数(外来) [のべ患者数]	454人 /2か月
[のべ処方日数]	512件 /2か月
緩和ケアチーム新規依頼件数	30件 /2か月
病理診断件数(迅速検査件数)	1221件 /2か月 (44件 /2か月)
相談支援センター相談件数	4件 /2か月

(独) 国立病院機構 埼玉病院	
区分	地域がん診療連携拠点病院
病床数	323 床
新入院がん患者数 (新入院患者数に占める割合)	1,319 人 (18%) /年
外来がん患者延数	16,812 人 /年
悪性腫瘍手術総数	62 件 /2か月
放射線治療(体外照射)【患者実数】 【照射回数】	193 人 /年 3,270 回 /2か月
化学療法総数(入院)【のべ患者数】 【のべ処方日数】	36 人 /2か月 81 件 /2か月
化学療法総数(外来)【のべ患者数】 【のべ処方日数】	147 人 /2か月 147 件 /2か月
緩和ケアチーム新規依頼件数	14 件 /2か月
病理診断件数(迅速検査件数)	954 件 /2か月 (10 件 /2か月)
相談支援センター相談件数	20 件 /2か月

川口市立医療センター	
区分	地域がん診療連携拠点病院
病床数	539 床
新入院がん患者数 (新入院患者数に占める割合)	※703 人 (7%) /年
外来がん患者延数	4,428 人 /年
悪性腫瘍手術総数	70 件 /2か月
放射線治療(体外照射)【患者実数】 【照射回数】	324 人 /年 1,233 回 /2か月
化学療法総数(入院)【のべ患者数】 【のべ処方日数】	100 人 /2か月 120 件 /2か月
化学療法総数(外来)【のべ患者数】 【のべ処方日数】	240 人 /2か月 540 件 /2か月
緩和ケアチーム新規依頼件数	3 件 /2か月
病理診断件数(迅速検査件数)	890 件 /2か月 (35 件 /2か月)
相談支援センター相談件数	21 件 /2か月

埼玉医科大学 国際医療センター	
区分	地域がん診療連携拠点病院
病床数	600 床
新入院がん患者数 (新入院患者数に占める割合)	4,490 人 (52%) /年
外来がん患者延数	81,512 人 /年
悪性腫瘍手術総数	303 件 /2か月
放射線治療(体外照射)【患者実数】 【照射回数】	478 人 /年 3,917 回 /2か月
化学療法総数(入院)【のべ患者数】 【のべ処方日数】	823 人 /2か月 1,408 件 /2か月
化学療法総数(外来)【のべ患者数】 【のべ処方日数】	1,197 人 /2か月 2,059 件 /2か月
緩和ケアチーム新規依頼件数	6 件 /2か月
病理診断件数(迅速検査件数)	1142 件 /2か月 (145 件 /2か月)
相談支援センター相談件数	417 件 /2か月



# 20 長野県

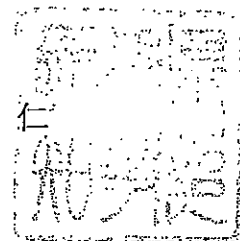


(様式1)

20医政第540号  
平成20年(2008年)年10月31日

厚生労働大臣  
舛添 要一様

長野県知事 村井



がん診療連携拠点病院の新規指定に係る推薦について

標記について、「がん診療連携拠点病院の整備に関する指針」(平成20年3月1日付け健発第0301001号厚生労働省健康局長通知)に基づき、推薦意見書及び2次医療圏の概要並びに推薦書を添付の上、下記の医療機関を推薦します。

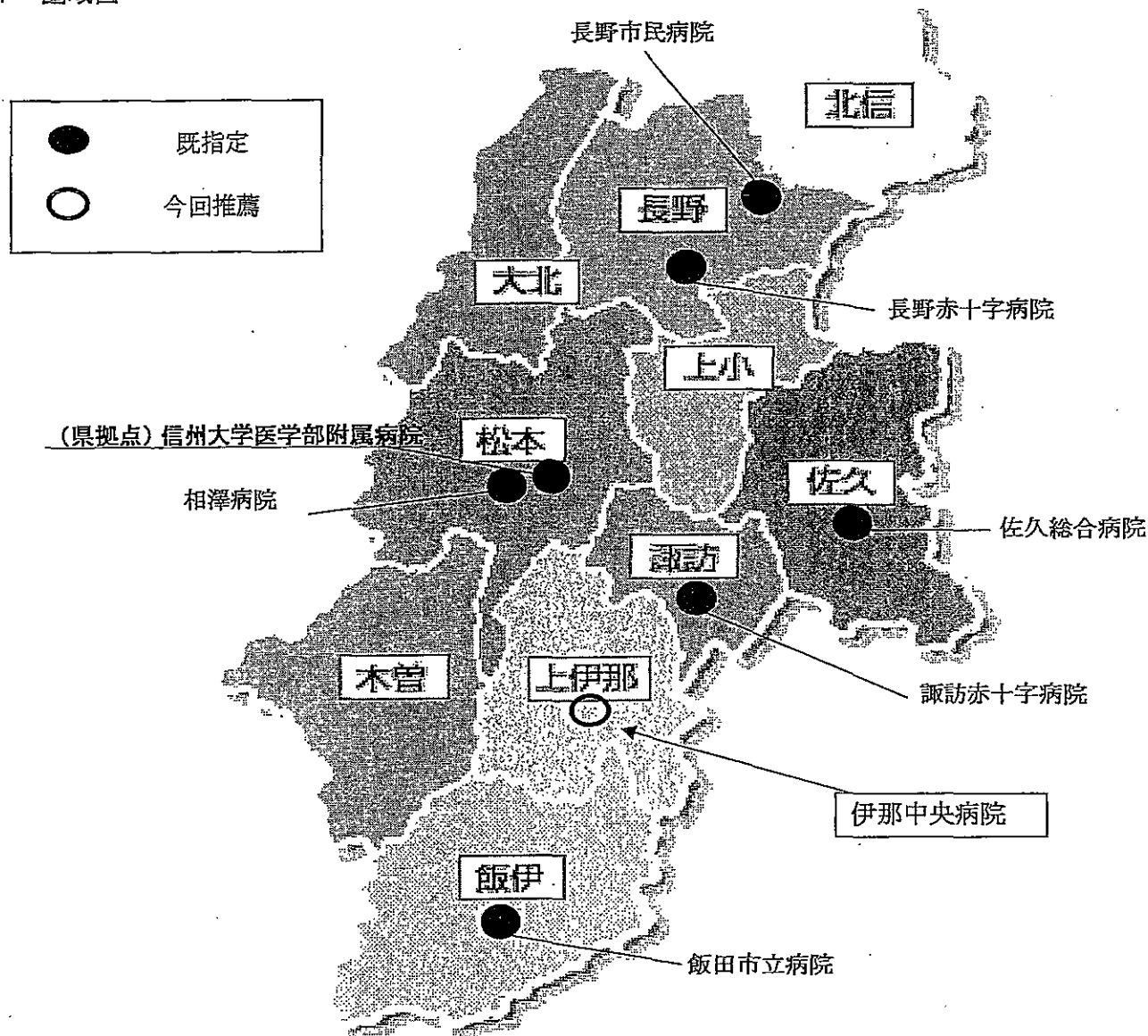
記

伊那中央病院(新規指定)



# 長野県 2次医療圏の概要

## 1 圏域図



## 2 概要

(平成19年3月31日現在)

医療圏名	面積 (k㎡)	人口 (人)	人口割合%	人口密度	病院数	がん診療連携拠点病院		
						既指定病院数	今回推薦病院数	計
佐久	1,571.62	213,317	9.8	135.7	14	1		1
上小	905.34	204,023	9.4	225.4	18			
諏訪	715.40	208,438	9.6	291.4	13	1		1
上伊那	1,348.28	192,776	8.8	143.0	13		1	1
飯伊	1,929.19	172,055	7.9	89.2	10	1		1
木曾	1,546.26	32,233	1.5	20.8	1			
松本	1,869.14	430,582	19.8	230.4	27	2		2
大北	1,109.53	64,439	3.0	58.1	2			
長野	1,558.39	560,537	25.8	359.7	37	2		2
北信	1,009.08	95,509	4.4	94.6	3			
計	13,562.23	2,173,909	100.0	160.3	138	7	1	8

注1) 「人口割合」欄は、県全体の人口に対する圏域ごとの割合を記入すること。

注2) 「人口密度」欄は、各医療圏ごとに、人口/面積(k㎡)(小数点以下第2位四捨五入)により算出した数値を記入すること。

注3) 「病院数」欄は、拠点病院以外の病院(診療所は除く。)も含めた数を記入すること。

注4) 「今回推薦病院数」欄は地域がん診療連携拠点病院を都道府県がん診療連携拠点病院へ指定変更する場合には( )書きで、指定更新の場合には< >書きで、内数を示すこと。

# 推 薦 意 見 書

長 野 県

## 1 推薦にあたっての基本的な考え方

原則、2次医療圏に1カ所の地域がん診療連携拠点病院の指定を目指し推薦します。

- ① 未指定医療圏内の病院を推薦することを基本とします。
- ② 既指定医療圏内の病院であっても指定要件を満たしている場合には、隣接医療圏の状況等を勘案して判断します。

## 2 指定状況

平成20年10月末日現在の、本県におけるがん診療連携拠点病院の指定状況は次のとおりです。2次医療圏10箇所のうち、上小、上伊那、木曾、大町医療圏の4つの医療圏については、がん診療連携拠点病院が未整備の状況となっています。

医療圏	指定病院	医療圏	指定病院
佐久	佐久総合病院（地域）	木曾	
上小		松本	信州大学医学部附属病院（県） 相澤病院（地域）
諏訪	諏訪赤十字病院（地域）	大町	
上伊那		長野	長野赤十字病院（地域） 長野市民病院（地域）
飯伊	飯田市立病院（地域）	北信	※2病院で2圏域をカバー

## 3 推薦内容

- (対象医療圏) 上伊那医療圏  
(推薦病院) 伊那中央病院（所在地 伊那市）  
(指定区分) 地域がん診療連携拠点病院

## 4 推薦までの経過

一般病床を有する病院を対象に地域がん診療連携拠点病院の指定に向けた現況調査を実施し、7病院から指定推薦の希望がありました。これを受け「長野県がん診療連携拠点病院整備検討委員会」※では、書面審査等により2病院に絞った上で、当該2病院に対する現地調査を実施しました。その結果、伊那中央病院が指定要件を全て満たし、推薦が可能である病院との意見に至りました。

※ がん医療に携わる者、医師会代表者、学識経験者、患者会代表者など10名で構成

## 5 推薦理由

### ○ 上伊那医療圏の状況

上伊那医療圏は、伊那市、駒ヶ根市、上伊那郡6町村から構成され、圏域人口は約19万人、面積は約1,348k㎡である。圏域内には、病院が13施設、一般診療所数が117施設ある。人口10万人当たりの病床数は、1,022床で、長野県全域の1,240床に比べ少ない状況である。

医療圏の特徴としては、公立3病院（北から町立辰野総合病院、伊那中央病院、昭和伊南総合病院。3病院の病床数の合計824床、医療圏の45%を占める。）が急性期の医療を主に担っている点にある。

一方、医師数（医療施設従事者数）は、259人で、県全体の人口10万人当たりの医師数190.0人に比べ、134.2人となっており、県内で2番目に少ない医療圏で、医師不足が深刻な地域である。

本県の10ある2次医療圏のうち、この上伊那医療圏には未だがん診療連携拠点病院が整備されていない。

### ○ 伊那中央病院 <新規指定>

伊那中央病院は、上伊那医療圏の中央部に位置し、診療科20科、病床数394床、常勤医師数61人の上伊那医療圏最大の病院である。

平成15年4月に、それまでの伊那市営伊那中央総合病院を移転新築し、5市町村（伊那市、高遠町、箕輪町、南箕輪村、長谷村）の一部事務組合立病院として開設した。なお、平成18年3月には市町村合併により、一部事務組合は3市町村（伊那市、箕輪町、南箕輪村）の構成となっている。

旧病院時代、昭和56年5月にがん治療中核病院の指定を受け、上伊那地域におけるがん医療の中心的機関の役割を果たしてきた。この他、主に急性期医療を担う病院として、伊那市内及び周辺地域から幅広く患者を受け入れている。

がん診療については、5大がんを中心として豊富な診療実績を持ち、特に泌尿器系や大腸のがん治療に実績がある。がん治療にあたっては、各診療科における治療と放射線療法及び化学療法を組み合わせた集学的治療を行っており、概ね院内専門医により対応ができる体制を整えている。

平成19年6月に新たに設置した緩和ケアチームによる入院、外来患者の対応を初め、他の医療機関からの紹介患者の受入や、患者の状態に適した他医療機関への逆紹介によるスムーズな病病・病診連携を行うなど、地域に根ざしたがん医療を提供している。

### ○ 県内全域にわたって質の高いがん医療を提供するためにも、がん診療連携拠点病院が整備されていない上伊那医療圏において、伊那中央病院は中心的な役割を担う拠点病院として今後期待されている。

(参考) 拠点病院の指定と人口の状況

圏名	佐久	上小	諏訪	上伊那	飯伊	木曾	松本	大北	長野	北信	県計
拠点病院	佐久総合		諏訪日赤		飯田市立		信大相澤		長野日赤 長野市民		
人口(万人)	21.4	20.5	20.8	19.0	17.4	3.3	42.8	6.5	56.7	10.0	218.5

(注) 拠点病院は、平成20年10月31日現在。人口は、平成17年10月1日現在の数値。

	都道府県拠点	地域拠点
新規申請	0	1
既指定病院	1	6
計	1	7

>合計 : 8

「※」は、新入院患者数が1,200人に満たない場合。

【新規申請病院】

伊那中央病院	
申請区分 病床数	地域がん診療連携拠点病院 394床
新入院がん患者数 (新入院患者数に占める割合)	※973人(12%) /年
外来がん患者延数	31,108人 /年
悪性腫瘍手術総数	85件 /2か月
放射線治療(体外照射) [患者実数]	210人 /年
[照射回数]	948回 /2か月
化学療法総数(入院) [のべ患者数]	54人 /2か月
[のべ処方日数]	145件 /2か月
化学療法総数(外来) [のべ患者数]	100人 /2か月
[のべ処方日数]	283件 /2か月
緩和ケアチーム新規依頼件数	3件 /2か月
病理診断件数(迅速検査件数)	578件 /2か月 (24件 /2か月)
相談支援センター相談件数	16件 /2か月
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

【参考:既指定病院】

信州大学医学部附属病院	
区分 病床数	都道府県がん診療連携拠点病院 700床
新入院がん患者数 (新入院患者数に占める割合)	3,929人(32%) /年
外来がん患者延数	61,566人 /年
悪性腫瘍手術総数	155件 /2か月
放射線治療(体外照射) [患者実数]	6,314人 /年
[照射回数]	12,667回 /2か月
化学療法総数(入院) [のべ患者数]	186人 /2か月
[のべ処方日数]	620件 /2か月
化学療法総数(外来) [のべ患者数]	206人 /2か月
[のべ処方日数]	733件 /2か月
緩和ケアチーム新規依頼件数	14件 /2か月
病理診断件数(迅速検査件数)	1613件 /2か月 (122件 /2か月)
相談支援センター相談件数	57件 /2か月

佐久総合病院	
区分 病床数	地域がん診療連携拠点病院 821床
新入院がん患者数 (新入院患者数に占める割合)	3,739人(32%) /年
外来がん患者延数	データなし 人 /年
悪性腫瘍手術総数	778件 /2か月
放射線治療(体外照射) [患者実数]	420人 /年
[照射回数]	888回 /2か月
化学療法総数(入院) [のべ患者数]	548人 /2か月
[のべ処方日数]	データなし 件 /2か月
化学療法総数(外来) [のべ患者数]	344人 /2か月
[のべ処方日数]	344件 /2か月
緩和ケアチーム新規依頼件数	10件 /2か月
病理診断件数(迅速検査件数)	1214件 /2か月 (89件 /2か月)
相談支援センター相談件数	21件 /2か月

諏訪赤十字病院	
区分	地域がん診療連携拠点病院
病床数	455床
新入院がん患者数 (新入院患者数に占める割合)	2,057人(22%) /年
外来がん患者延数	34,842人 /年
悪性腫瘍手術総数	138件 /2か月
放射線治療(体外照射) [患者実数]	218人 /年
[照射回数]	2,909回 /2か月
化学療法総数(入院) [のべ患者数]	122人 /2か月
[のべ処方日数]	220件 /2か月
化学療法総数(外来) [のべ患者数]	305人 /2か月
[のべ処方日数]	577件 /2か月
緩和ケアチーム新規依頼件数	5件 /2か月
病理診断件数(迅速検査件数)	830件 /2か月 (39件 /2か月)
相談支援センター相談件数	79件 /2か月

飯田市立病院	
区分	地域がん診療連携拠点病院
病床数	407床
新入院がん患者数 (新入院患者数に占める割合)	1,972人(21%) /年
外来がん患者延数	6,203人 /年
悪性腫瘍手術総数	92件 /2か月
放射線治療(体外照射) [患者実数]	273人 /年
[照射回数]	1,053回 /2か月
化学療法総数(入院) [のべ患者数]	104人 /2か月
[のべ処方日数]	589件 /2か月
化学療法総数(外来) [のべ患者数]	143人 /2か月
[のべ処方日数]	3,406件 /2か月
緩和ケアチーム新規依頼件数	16件 /2か月
病理診断件数(迅速検査件数)	582件 /2か月 (63件 /2か月)
相談支援センター相談件数	88件 /2か月

相澤病院	
区分	地域がん診療連携拠点病院
病床数	471床
新入院がん患者数 (新入院患者数に占める割合)	1,756人(15%) /年
外来がん患者延数	168,181人 /年
悪性腫瘍手術総数	148件 /2か月
放射線治療(体外照射) [患者実数]	32人 /年
[照射回数]	806回 /2か月
化学療法総数(入院) [のべ患者数]	21人 /2か月
[のべ処方日数]	387件 /2か月
化学療法総数(外来) [のべ患者数]	989人 /2か月
[のべ処方日数]	18,127件 /2か月
緩和ケアチーム新規依頼件数	19件 /2か月
病理診断件数(迅速検査件数)	989件 /2か月 (24件 /2か月)
相談支援センター相談件数	13件 /2か月

長野赤十字病院	
区分	地域がん診療連携拠点病院
病床数	700床
新入院がん患者数 (新入院患者数に占める割合)	2,850人(21%) /年
外来がん患者延数	45,319人 /年
悪性腫瘍手術総数	98件 /2か月
放射線治療(体外照射) [患者実数]	514人 /年
[照射回数]	4,154回 /2か月
化学療法総数(入院) [のべ患者数]	146人 /2か月
[のべ処方日数]	438件 /2か月
化学療法総数(外来) [のべ患者数]	242人 /2か月
[のべ処方日数]	541件 /2か月
緩和ケアチーム新規依頼件数	24件 /2か月
病理診断件数(迅速検査件数)	1073件 /2か月 (47件 /2か月)
相談支援センター相談件数	19件 /2か月

長野市民病院	
区分	地域がん診療連携拠点病院
病床数	400床
新入院がん患者数 (新入院患者数に占める割合)	2,349人(35%) /年
外来がん患者延数	68,972人 /年
悪性腫瘍手術総数	150件 /2か月
放射線治療(体外照射) [患者実数]	385人 /年
[照射回数]	1,723回 /2か月
化学療法総数(入院) [のべ患者数]	56人 /2か月
[のべ処方日数]	507件 /2か月
化学療法総数(外来) [のべ患者数]	41人 /2か月
[のべ処方日数]	399件 /2か月
緩和ケアチーム新規依頼件数	44件 /2か月
病理診断件数(迅速検査件数)	854件 /2か月 (44件 /2か月)
相談支援センター相談件数	450件 /2か月